

# マイクロビーズに揺れる美容業界

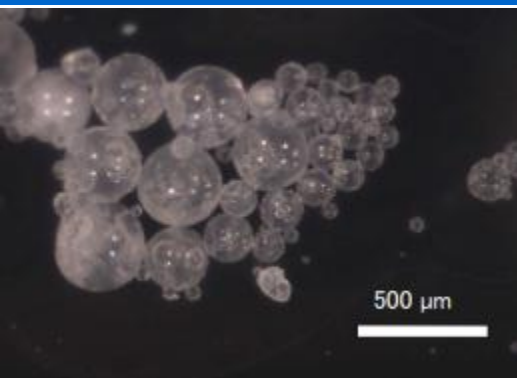
## リサーチの背景

海洋流出したビニール袋やペットボトルが劣化細分化されたマイクロプラスチックは認知度があがってきた。しかし、洗顔料や歯磨き粉、化粧品などより排出されるマイクロプラスチックビーズについては未だ知らずに使用している人も多いのではないだろうか。消費者へ意識改革のきっかけになればと想い、本テーマを考察する。

作成者: C.K.

レポートに関する  
お問い合わせ:  
03-5542-5300  
info@sfinter.com

## 洗顔料中のマイクロビーズ



(出典: 環境省「海洋ごみ学習用教材」)

## 使用している化粧品は大丈夫?



(出典: pixabay)

## 知ってる? マイクロビーズの存在

マイクロビーズとは、ポリエチレンやポリプロピレンなどプラスチックで作られた直径が0.5ミリ以下のプラスチック粒子のこと。肌の汚れや角質除去を目的として洗顔料や歯磨き粉等に添加されている。日本でも「スクラブ」として一時期流行した為、認知度はあるかもしれない。だが、マイクロビーズの添加は洗顔料だけではなく、口紅やアイシャドーなど多くのメイクアップ化粧品にも用いられている可能性がある。肌に馴染みやすぐ落ちにくくする効果をもたらすことができるからだ。

マイクロビーズは微細であるため、洗い流されそのまま川や海に流れ込んでしまう。さらに環境中の毒素や汚染物質などを吸着濃縮し、環境汚染や、食物連鎖で人間にも深刻な影響を与えるリスクが指摘されている。

## 世界が使用禁止に乗り出した

マイクロビーズ使用規制の動きは世界では2014年頃から始まっている。2015年12月には、アメリカ全土で「マイクロビーズ除去海域法」が成立している。欧州では、2016年にイギリスとフランスが、アジアでは台湾が2018年に使用規制を行っている。

日本にはマイクロプラスチック廃止を定める法案はないものの、2016年3月に日本化粧品工業連合会が会員企業に対し、洗い流しのスクラブ製品におけるマイクロビーズの自主規制を促している。さらに、マイクロビーズの規制が進む欧米への輸出に対応するため、国内主要メーカーが自主規制を行ってきている。具体的な取り組みは以下の通り。


- ・コーセー : 2014年度にマイクロビーズの配合を中止
- ・花王 : 2016年末までにすべて代替素材へ切り替え
- ・資生堂 : 2018年末までに切り替え
- ・ポーラ : 2018年末までにすべて代替素材へ切り替え

## 毎日使用するものこそリスクを避ける選択を


日常的に使用している化粧品等にマイクロビーズが用いられている事実をどう受け止めるだろうか。日本は企業の自主規制に委ねている為、私達消費者が成分表示を確認し選別しなければ避けられない。マイクロビーズの禁止は世界基準となっている今、日本もこの国際的な規制の流れに追随し、今後は行政レベルでの規制が求められるのではないだろうか。

## 規制対象外の化粧品は未だ添加されている？

企業の自主規制により、2017年の三菱化学テクノロジーサーチによる調査では、日本で市販されている150種類の洗顔料およびボディソープ(各75個)のうちポリエチレンの成分表示があったものは洗顔料に2種類のみであった。現在はスクラブ剤としてのポリエチレンの使用はほとんどないと推測される。しかしながら、あくまでも**自主規制対象は洗浄製品**であり、**メイクアップ化粧品やスキンケア化粧品は対象外**となっている。2020年現在でも**ポリエチレンが使用されているものがあるのが現状**だ。



全成分:  
 ミリスチン酸イソセチル、酸化チタン、マイカ、HDI/トリチロールヘキシルラクトンクロスポリマー、ポリメタクリル酸メチル、酸化鉄、カルナウバロウ、キャンデリラロウ、**ポリエチレン末、ポリエチレン**、オレイン酸ポリグリセリル-2、フェノキシエタノール、スクワラン、オリーブ油、ホホバ油、オタネニンジンエキス、キダチアロエ葉エキス、マグワ根皮エキス、ローヤルゼリーエキス、シリカ、ジメチコン



全成分:  
 有効成分:  
 イソプロピルメチルフェノール、その他成分:  
 ジエチレングリコールモノエチルエーテル、精製水、濃グリセリン、ステアリン酸、**高融点ポリエチレン末**、ミリスチン酸、ポリエチレングリコール1500、ラウリン酸、水酸化カリウム、パルミチン酸、親油型モノステアリン酸グリセリル、**ポリエチレン末**、L-メントール、エデト酸四ナトリウム四水塩、dL-カンフル、ポリエチレングリコール、酸化アルミニウム、香料、青色404号

(出典:環境省:海ゴミシンポジウム2016年「洗顔料や歯磨きに含まれるマイクロプラスチック問題」)

## 成分調査した国内外化粧品29,656件中、ポリエチレンを配合している化粧品2,150件

洗顔	石鹸・洗顔フォーム・洗顔パウダー・その他洗顔料
クレンジング	オイルクレンジング・ジェルクレンジング・クリームクレンジング・ポイントリムーバー
スキンケア	美容液・乳液・フェイスクリーム・フェイスオイル・バーム・リップケア
スペシャルケア	洗い流すパック・マスクシートパック・マスク・ゴマージュ・ピーリング・マッサージ料・アイケア・まつげ美容液
ヘアケア	シャンプー・コンディショナー・ヘアパック・トリートメント・洗い流さないトリートメント・頭皮ケア
ボディケア	ボディ洗顔料・ボディーローション・ミルクボディークリーム・オイルボディスクラブ・バストヒップケア・レッグフードケア・ハンドケア・その他ボディケア
日焼け止め	顔用日焼け止め
ベースメイク	BBクリーム・化粧下地・パウダーファンデーション・リキッドファンデーション・クリームファンデーション・コンシーラー・ルースパウダー・プレストパウダー・その他ファンデーション
リップメイク	口紅・リップグロス・リップライナー
チーク	パウダーチーク・ジェルクリームチーク
アイブロウ	アイブロウペンシル・パウダーアイブロウ・眉マスカラ・その他アイブロウ
アイライナー	リキッドアイライナー・ペンシルアイライナー・ジェルアイライナー・その他アイライナー
マスカラ	マスカラ・マスカラ下地・トップコート

(出典:環境省:海ゴミシンポジウム2016年「洗顔料や歯磨きに含まれるマイクロプラスチック問題」)

## 参照・引用資料

- ▶環境省:海ゴミシンポジウム2016年「洗顔料や歯磨きに含まれるマイクロプラスチック問題」
- ▶環境省:環境省「海洋ごみ学習用教材」
- ▶株式会社三菱化学テクノロジーサーチ「平成28年度国内外におけるマイクロビーズの流通実態等に係る調査業務報告書」

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。

本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。株式会社サティスファクトリーは、本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。

また、本件に関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。